

第445回 月例

12月は  
第4日曜日



それ以外の月は  
最終日曜日

http://ygqee.jp/kawasaki/



主催 月例川崎マラソン実行委員会  
後援 川崎市

発行責任者 佐藤 静雄  
編集 「河原版」編集委員会(鈴木・中山・今野)  
〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町2-1332  
新日本スポーツ連盟川崎市連盟  
(連絡先) Eメール: [kawasaki@yg.qee.jp](mailto:kawasaki@yg.qee.jp)  
月例終了後の問合せは市連盟事務所 044-433-1120へ  
郵便振替での葉権届は 下記へ  
名義: 新日本スポーツ連盟RC 番号: 00260-4-33100

昨年、大阪府立高松のバスケットボール部主将の男子生徒が、部顧問教師の体罰で追い込まれ自殺したという痛ましい事件が起こりました。今年になって、その体罰の実態と背景が明らかに。この事件が引き金になって、部活動における体罰・暴力の実態が全国で相次いで発覚しています。さらに、柔道女子日本代表選手15人が連名で、監督・コーチの暴力、パワーハラメントの実態を告発しました。

この問題はスポーツ界全体の大きな問題となっています。いま、スポーツ活動における体罰・暴力問題について、その根底にある要因を徹底的に突き止め、根絶への道筋を導き出すことが求められています。私たち新日本スポーツ連盟の方針と活動からこの問題を究明し、スポーツ発展に寄与することが重要な課題だと考えます。私自身法政二高教諭時代に体操、水泳、柔道の顧問を担当しました。私の経験からも体罰・暴力はスポー

スポーツ活動における「体罰・暴力問題」を考える(1) 神奈川県連盟・川崎市連盟 理事長 石川 正士

スポーツ活動には相いれないことを学びました。「体罰」という考えがまだあるようですが、ルールとマナーで始まるスポーツに体罰・暴力は相いれない、ましてや教育として相いれないのは歴然としていると考えます。体罰を受けた生徒は必ず心の痛みや教師にたいして信頼ではなく屈折した思いを抱きます。高校の3年間は、創造的思考をつくらせていける時期で基本的には人間としての完成への基礎作りで大事な成長期です。本来部活動は、生徒自身が選ぶ自主的な活動です。それ故に教育のなかで最も生徒の意見を大事にしなければならぬ活動です。

生徒自身が話し合っ自分たちのものにするクラブづくりが部活動の本筋です。さらにスポーツの本質から体罰・暴力は相いれないものです。スポーツは「人類共通の文化」(スポーツ基本法)と言われ、スポーツ活動は技術、体力を向上させるとともに、お互いを尊敬し、連帯し、豊かな人間性を育むものです。新日本スポーツ連盟で被災地復興支援の取り組み、著名なスポーツアスリートの社会的な活動が広がっているように、スポーツの価値が高まっているなかで、スポーツの本質に逆行する体罰・暴力を根絶する協力共同の運動が重要になっていきます。(つづく)

月例川崎マラソン12月は第4日曜日それ以外の月は最終日曜日  
来月の 第446回 月例は、4月28日です。  
(4月~10月までは夏時間)  
子供1k 8:15 3K(A) 8:30  
3K(B) 9:00 5k 9:30 10k 10:00  
スタートです。(受付は各種目の15分前まで済ませて下さい)

3/10 春一番のなか2013年川崎ハーフマラソン開催される (エントリー1440 完走1095名)



上写真はスタート直後 グランドを1周しコースへ下は、完走し悦に入る矢部義孝さん(フォイユルヤジ)



さる3月10日、16回を数える2013川崎ハーフマラソン大会が、川崎市連盟、全国RC関東ブロック共催で開催されました。今年には被災2周年でもあり被災地に思いを寄せ「被災地スポーツマン支援」を掲げ、エントリー1440名(北は北海道から南は九州熊本までの20都道府県、被災地、宮城、福島県からも)。スタート時の気象条件は穏やかだったのですが、昼前から春一番の南風(11m/s)が吹き出し気温も上がり、きびしい気象条件下での開催となりました。近年、ハーフマラソンコースはダート化して突風で砂塵に悩まされたり、給水が間に合わずランナーの方々に不自由を感じてしまっていました。また119番救急隊の要請もありましたが、大事に至らず終了することが出来ました。次回に生かして行きたいと思えます。総合優勝は中里綾介君(1時間13分09秒)女子は小下男子埼玉県)女子では小森陽子さん(1時間32分11秒)39歳以下女子練馬区)でした。完走者は1095名、全体完走率76%でした。

月例川崎マラソン参加の皆様へ  
各方面でマラソン愛好者がランニング・マラソンを楽しんでおります。月例マラソンの良いところは、当日受付で誰でもが継続し走れる気軽さが挙げられます。ご参加の皆様には日頃よりご協力を頂き感謝申し上げます。先月2月、月例37年を経て前月記録はインターネットホームページ及び当日の掲示板での提供のみとさせて頂きました。これらの措置は、省資源・情報管理の適正化を図り、バーコード化等に伴う運営面での、工夫・改善・見直しを進めることにあります。このこと、今後とも「末永く月例川崎マラソンを開催・運営出来るよう」にとの措置でもあります。ご参加下さいます皆さま方には、何とぞご協力、ご理解賜りますよう重ねてお願い申し上げます。<月例川崎マラソン実行委員会>

3月月例表彰

◆3000回連続出場賞	605 吉原 尚二	644 戸田 幹雄																	
◆2000回連続出場賞	510 小山比登美																		
◆1800回連続出場賞	1409 山本 茂樹																		
◆1000回連続出場賞	3091 藪内 義勝																		
◆500回連続出場賞	2892 井上 昭浩	2930 色部 麟太郎	455 石浜 珠絵	466 森 久美															
◆250回連続出場賞	4268 菊池 幹太																		
◆9回連続出場賞	55 松田 時彦	54 平岩	54 原和来	54 原大志	54 谷口凛太郎	54 小林和真	54 荒木普	54 三浦良輔	54 瀬尾岳夫	54 木村史大	54 渡辺大輔	54 須賀健	54 松原 昂	44 加地倫太郎	44 前田 颯河	44 前田 拓哉	44 五十嵐健二	44 峯田 修治	44 石川 彰一
◆15回連続出場賞	1382 森 綾乃	1356 菊池 琴子																	
◆4回連続出場賞	1830 原 海	1736 越 恵	1737 原 志	1747 佐藤 圭															



月例300回連続出場賞 3名達成なる。

昨年12月に293平林 実、本年2月に605吉原 尚二、644戸田 幹雄のご三方が26~28人目となる月例300回連続出場の偉業を達成されました。平林さんは、暫くお休みしていましたが、3月月例には顔を出しますと仰っております。また吉原さん、戸田さんはいつもマイペースをモットーにし健康で息の長いランニングを楽しみに月例へ臨み達成です。

第444回月例  
スナッフ

写真・インタビュー  
中山 浩明

① 元氣チーム 5879 板谷遙登くん 4268 菊地幹太くん 3802 早田 岡くん 5838 杉山瑛太くん 5874 井上能斗くん他 今日走ったのは、1年生、2年生、4年生です。・・・ひと言感想「今日は、いつもより速く走ることができました」「とってもたのしかったです!」「つらくて泣きそうになりました」「みんな速かったけど、ぼくは自分のペースで走ったよ」(写真には1491早田 滯ちゃん 4538高坂新くんも一緒に)

② マラソンランナーになりたい 1322 榎木 唯祈さん。小学4年生です。走り始めて2年ぐらいですが、将来はフルマラソンを走るランナーになりたいと思っています特にクラブチームには入っていませんが、個人で毎日10km走っています。

③ 5979 岸根 賢司さん 今日初参加です。上平間に住んでいますので、走ってきました。今日は1位になることができたが、1回に走る時間は30分ぐらいです。月間走行距離は100KMぐらいでしょうか。横浜月例マラソンは何回か走ったことがありますが、今日は横浜よりも速く走ることが出来ました。リバーサイド駅伝にはいつも参加していて、今年も楽しみにしています。

④ 常連「星の子チーム」今日は1年生3人、2年生6人で参加しました。みんな、今回のタイムはイマイチでした。学年末試験があったので、練習不足だったのかもしれない。次回は頑張ります!今の目標は区のロードレースです。去年は6位だったので、今年はその以上の成績を目指します。

⑤ トリオ2056岡崎 佳奈さん 2049佐々木博美さん、5985保坂 正康さん チームの名前は「ひきりきし」です。今初参加でしたがとても楽しかったです。それぞれ、走ったのは5km、10kmとそれぞれ違いましたが何とか走りきりました。リバーサイド駅伝に参加するので、今日はよい練習になりました。



⑥ 802藤本 貴さん ベテラン中のベテラン。2003年12月に、連続三百回を達成し、また振り出しの一回から継続して2012年12月には百回連続と合計で400回連続で出場しています。通算で33年以上参加していることになりました。「健康に気をつけてこれからも走り続けたいと思います。・・・」(写真は1月月例で)

(注) 月例川崎マラソンでは連続出場300回を一区切りとし連続300回出場達成者を月例名誉会員」と称号しています。

第444回月例参加者動向

2013.2.24 晴 N 6.0m/s 4.7 45% WBGT °

種目	男子	女子	合計	
10k	242	32	274	
5k	260	33	293	
3k (A・B)	幼少	17	64	
	中学	2	10	
	大人	338	49	387
	計	393	68	461
子ども1k	114	69	183	
延べ出場者	1009	202	1211	
初参加者	69	33	102	
棄権	68	24	92	
延べ参加者	1077	226	1303	

年間累計出場者 (～2月) 2245  
実数 874 ( 昨年同月は 2352名 )



川崎ウォーキングのお誘い

「河原版」は川崎ウォーキングCを応援しています

紙上で行事案内を掲載します。ウォーキングに興味のある方ご参加下さい(会員外は参加費がかかります)。

●特別ウォーク:5月15日(水)千曲川、信濃路を歩く第2回目

※参加される方はご連絡ください。集合時間、場所は決まり次第お知らせします

第79回 5月18日(土)二俣川を歩き子供の国で動物と遊ぼう

6月1日(土)・2日(日)「富士山と青木ヶ原樹海を歩く」

※この回についての申し込みは締め切りました

第80回 6月22日(土)横須賀菖蒲園 →→→ 大善寺まで(6K)

◎JR横須賀線、武蔵小杉ホーム中央9時集合

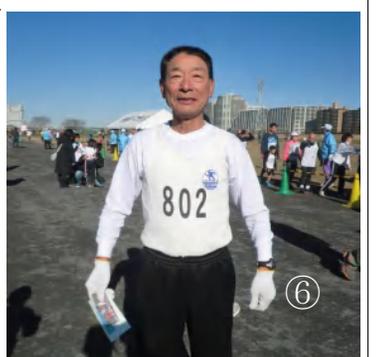
★今年もホテル観覧会があります(日にちは決まり次第お知らせします)

ご参加お待ちしております!!

＜新日本スポーツ連盟(NJSF)川崎市連盟川崎ウォーキング＞

お弁当・飲み物・雨具、参加者は保険証の写し又は免許証を持参されることをお勧めします。

TEL・FAX 044-434-2633 (古田)



子ども1km 3回連続優勝賞  
5106伊藤 一馬君

**編集後記**

今年の染井吉野の満開は3月22日(東京)と記録的な早さ。こぶし、桃、桜が同時に咲き誇るまさに三春である。福島の三春町の滝桜も今年も誇らしげに咲き誇り人達を元気づけるであろう。今から十数年前、欧米ではISO国際規格の認証を取ってなければ製品を輸出が出来ないとした日本の特に自動車産業はこぞってISO規格取得に血道を注ぎ何とか日本車の輸出を確保した。生産現場ではQC活動からISOへの切り替えてきて「舞いした。これは外圧の典型例である。安倍首相は公約違反のTPP参加を表明した。この指とまれ!方式の米国主導の経済圏TPP(環太平洋連携協定)に「自動車を売り込むためなら、国益なんて!」と関税障壁撤廃にの経済界。大農方式の農業から「鬼追いかの山、かの田圃」の日本農業、「食」文化や皆保険の医療も守れる訳がないし、ISOの例では済まされぬ。一度入ったら抜けられないTPP。政府ですら参加損失金額を数兆円と弾きだしているではないか。

① バーコードは胸、NOIC前左下へ吊り下げて下さい。  
バーコード・NOICは自己管理です。紛失でのバーコード再発行 500円  
NOIC再発行の場合は、300円かかります

② 連続賞は49・15・25・35・50・65・80・100・130・150・180・200・250・300回があります。  
15回はNO 刷込みシャツ。  
50回・100回では、賞品をダウンロード又は額入り本人写真の選択可。また百回・二百回連続賞は、月例チケット。順に(6ヶ月分)(一年分)の選択制(どちらも事前申し出制)連続賞は三百回まで、連続三百回達成者は月例名誉会員となります。

③ 棄権届「郵便振替」  
名義:新日本スポーツ連盟RC  
番号002614133100  
(違いと記録に載らない場合があります)